

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発 言 の 要 旨
1	ふるさと富田林 代表質問 3番 坂口 真紀 (質問方式) 一問一答	1. 本市における高齢者及び介護事業所に対する新型コロナウイルス感染症対策の現状と第2波、第3波に備えた対策等について 2. 新型コロナウイルス感染拡大防止の影響を受けた高齢者の地域活動や地域ボランティア活動の課題と今後の対策について 3. コロナ関連による児童虐待とDV対応の検証と今後の支援について	(1) 新型コロナウイルス感染状況下における介護事業所の状況把握とケアマネジャーへの情報提供について (2) 家族が感染、濃厚接触者となった高齢者の受け入れ先確保について (3) 往復はがきの送付による返信はがきから見えてくる課題について (1) 地域での居場所や教室の閉鎖による介護予防教室等へ通う高齢者への影響と対策について (2) 地域でのボランティア活動の課題とガイドラインの策定について (1) 学校等の休校や外出自粛が継続する中で、子どもの見守りをどのように行ってきたのか。 (2) 2班交代勤務中の支援の検証について (3) 第2波、第3波を想定した対応方法と今後浮き彫りになってくる被害の把握とケア方法について
2	公明党 代表質問 14番 草尾 勝司 (質問方式) 一問一答	1. 新型コロナウイルス感染症対策を今後活かすために 2. 災害時の避難所における感染症拡大防止対策について 3. 新型コロナウイルス感染症による長期休校を経験し、今後の市立小中学校のGIGAスクール構想を活用した学習の取り組みについて	(1) 職員交代体制の検証と課題、今後の業務にいかに関係するのか聞く (2) 高齢者、障がい者、外国人等（避難行動要支援者等）、全ての市民に感染症関係等の情報が確実に届くよう、地域の掲示板への張り紙や郵送等を求めている。 (1) 大阪府の「新型コロナウイルス感染症対応編」を参考にした本市独自の避難所運営マニュアルの見直しについて (2) 感染症に対応するための分散避難の体制構築について、さらなる避難所の追加検討（公共施設の追加・すばるホール・サバーファーム・地区集会所・民間施設等）を求めている (3) 避難所における感染症まん延防止を図るため、避難者の健康管理、避難スペースの確保（障がい者等要配慮者のスペース含む）、避難所内を区分する基本レイアウトの作成等を求めている (4) 感染症対策に必要な備蓄品の拡充（感染症対策、段ボールベッド・間仕切り・簡易トイレの増設・マスク・体温計・消毒液・テント・キッチンペーパーなど）と、さらなる分散備蓄、防災倉庫の確保・拡充を求めている (1) 1人1台のタブレット端末を導入後の、端末活用の予定について問う。 (2) インフルエンザの学級閉鎖時などに、各家庭とのオンライン授業をクラス単位で実施してはどうか？ (3) 青森市でモデル的に導入している、教室の「3密」を防ぐオンライン授業（校内遠隔授業）を、試験的に実施してはどうか？ (4) 国の二次補正予算が可決した場合の、少人数編成のための教員加配、補修学習や家庭学習を行うための学習指導員の追加加配、消毒など教員の増えた業務をサポートするスクールサポートスタッフの追加加配について、市の見解を問う

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発言の要旨
		4. 新型コロナウイルス感染症の余波に対する支援について	(1) 特別定額給付金の基準日以降に誕生した赤ちゃんに市独自の特別臨時給付金を支給してはどうか？
		5. 富田林霊園の現状について	(1) 現在の利用率及び、過去3年間の販売数、返還数について (2) 返還についての主な要因について (3) 合葬式墓や樹木葬等の設置を求めています
		6. 納税環境の整備に向けた取り組みについて	(1) モバイル決済の導入を求めています
		7. 障がい者スポーツの充実について	(1) 本市における障がい者スポーツの普及とその取り組みについて (2) 障がい者と健全者がともに楽しめるスポーツの普及啓発について (3) 施設の充実を目指し、ボッチャなどの競技用機材の配備を求めています
		8. 障がい者の就労支援について	(1) 取り組み状況について (2) 障がい者等就労困難者のための就労相談の充実について (3) 就労継続支援事業所の受注支援や本市におけるイベント等の参加などの支援促進について
3	とんだばやし未来代表質問 7番 辰巳 真司 (質問方式) 一問一答	1. 新型コロナウイルス感染症における本市の取り組みについて。	(1) 職員の交代制勤務実施について。 ①交代制勤務実施で判明したメリットとデメリットについて。 ②今後新たに実施が必要となった場合を想定した課題と、その解決に向けた現在の取り組み状況について。 (2) 高齢者に送付した「見守り・声かけハガキ」、ならびに介護事業所に送ったアンケートについて。 (3) 新型コロナウイルス関連における本市独自の実施施策について。 (4) 現時点での課題の検証と、第2波、第3波に備えた対応について。
		2. 新型コロナウイルス感染症での子どもたちへの影響について。	(1) 子どもたちの学習の遅れをどう取り戻すのか。また、保護者の不安解消はどうか。 (2) 教職員の負担増にともなうサポート体制について。
		3. 利用しやすい学校のトイレの整備について。	(1) 子どもたちの声は届いていますか。 (2) 現在の洋式化率など整備の状況と課題、今後の方向性について。 (3) 職員用トイレの整備状況について。
		4. 若者支援と施策の推進について。	(1) コロナ禍の中で、若者へのメッセージは発信できたのか。 (2) 若者条例の制定、若者会議の目途はいつか。 (3) 「青少年委員会」から「若者会議」の創設について。 (4) トピックに若者が相談できる窓口の設置を。

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発 言 の 要 旨
		5. 市庁舎建替えについて。	(1) 市庁舎建替えに向けての今後のスケジュールおよび国からの事業債について。 (2) 市庁舎建替え候補地について。 ①候補地は、現在地、金剛中央公園、市民総合体育館、すばるホール、レインボーホールの5ヶ所のみである理由について。 ②5ヶ所の候補地の中から現在地が承認された経緯について。 ③教育施設などを候補地に挙げなかったのはなぜか。 (3) 建替えにかかる予算について。 (4) 大地震等により現在の市庁舎が使用できなくなった時のシミュレーションについて。
4	日本共産党 代表質問 17番 岡田 英樹 (質問方式) 一問一答	1. コロナ収束と第2波防止のために、関係機関との連携強化、「地域外来・検査センター」の設置をもとめて	(1) 大阪府との連携 ①各機関との連携状況はどのように強化され、どのような議論がなされているか。 ②保健所から、所在地である富田林市に対しては、どのような情報提供があるのか。 ③富田林保健所管轄内でのドライブスルー検査の検査数と1日平均検査数、陽性となった数は ④現在、富田林保健所管轄内において、実施可能な1日当たりのPCR検査数はどの程度か ⑤厚生労働省が定めたPCR検査を受けるための手順はどのようになっているのか ⑥本市としても、国・府に働きかけ、検査センターの設置を (2) 市の感染対策の強化 ①市内医療機関の医療資源・衛生備品不足の確認と、必要な支援を ②消毒液が品薄になる事態に備えて消毒液や設備の配備を、必要とする施設や教育・保育現場、市民等に ③感染症による緊急事態の局面に、市の段階的対応策を作成し全世界に周知を ④未使用のアベノマスクを有効に利用できる、回収箱の設置を
		2. 市民の暮らしと営業への支援をもとめて	①10万円の定額給付金の支給業務を市民が利用しやすいようにするためにどのような工夫をされているのか ②生活保護世帯への支給を簡単にするための給付方法の検討を ③国や大阪府の支給の遅れを急がせ、申請方法など業者に対する補償手続きの援助を
		3. 子どもへの支援策、学校や給食支援の充実をもとめて	①子どもや教員に無理がある詰め込みではなく、学校現場・教員に裁量を保障する丁寧な指導を ②子どもたちの心のケアと、今後考えられている対策は ③ネット環境が家庭にない子どもたちや障がい児の家庭に対しての教育支援と今後の支援策は ④教育・保育・福祉現場で働く方々にPCR検査の実施を ⑤清掃消毒のための職員を雇うなど、現場の負担が増えないよう対策を ⑥教員の増員を国に要請し、少人数学級の実現を ⑦手洗い場だけでなくトイレも、コロナ対策上重要な場所として対策を ⑧保護者の負担軽減策について i 本市でも、中学校で就学援助を受けている方の給食費を無料に ii 保育料の減免、給食費・副食費を無償化や臨時給付するなど、緊急の子育て支援策を iii 特別定額給付金を支給基準日以降に誕生した新生児へも

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発 言 の 要 旨
		4. 今後の、市の危機管理・緊急体制について	①大阪府・保健所・医師会との正確で迅速な情報提供体制の構築を ②見やすいホームページへの改善を ③市民にもれなく周知できる広報活動へ改善の対策を ④市の窓口で、職員との会話を聞き取りやすくする工夫を ⑤今後も、緊急事態の発生時に、議員との連携を
		5. 市庁舎の建て替えについて	①2017年に実施された庁舎耐震診断の結果をどう受け止めるのか ②庁舎建て替えの日程など進捗状況は ③財源確保のためにも、国の財政支援措置を活用すべきでは ④少人数学級の実現と感染症予防のためにも、学校施設を市役所建て替え用地としないこと
5	自由民主党 代表質問 1番 西川 宏 (質問方式) 一問一答	1. 大規模災害が起きることを想定して	①上下水道の老朽化対策、および災害時の対応について ②橋梁等の老朽化対策、および災害時の対応について ③石川やその他河川の氾濫予想について、どのような対策を講じているのかを問う ④想定される市庁舎の被害状況についてどのように把握されているか ⑤庁舎が被害にあって使用できなくなったときの代替施設について ⑥緊急時の職員参集方法についてどのように決められているのか。またマニュアル化されているのかを問う ⑦避難所施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止策についてどのように考えているのか ⑧避難所施設の耐震状況およびエアコン設備の設置状況について ⑨デイサービス等の施設からの避難経路についてどのような対策を講じているのかを問う
		2. 国土強靱化地域計画について	①現在の進捗状況について ②今後のスケジュールについて
		3. 市役所改革の実行について	(1) 地方分権改革「提案募集方式」について ①講習会等の実施についての検討の進捗について ②各課の問題点の吸い上げについて、どのような課題があったのか (2) 新型コロナウイルス対策について ①現在の市役所内対策と今後の課題について ②様々なツール（ウェブサイト、ラインその他SNS等）を活用しての情報発信について
		4. 新型コロナウイルス感染症による子どもたちへの学習面への影響や安全面の配慮、ICT化について	①子どもたちへの学習面での影響をどのように考えているか ②6月から学校再開となったが、安全面での配慮についてどのような対策を施すのか ③学習内容をふまえ、休業期間や行事等をどのように考えているのか ④タブレット等を活用した学習の進め方について市の考え方を問う ⑤タブレット等の整備状況、Wi-Fi環境等の整備状況について ⑥GIGAスクール構想早期実現のための課題について

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発 言 の 要 旨
6	大阪維新の会・無会派の会 代表質問 11番 伊東 寛光 (質問方式) 一問一答	1. 危機管理官の位置付けについて。	①部長のうちの1人に過ぎない危機管理官が、他の部長等に対して指揮命令することは現実問題として難しいのではないかと。 ②指揮命令系統を明確にすべきではないかと。 ※危機管理官を全ての部長級職員よりも上位に置いてはどうか。 ※現在、危機管理室が中心となって対応している、新型コロナウイルス感染症対策等についても言及する。
		2. 二班交代勤務体制の実施と今後の業務の在り方について。	・良かった点や改善点などを総括し、今後に備えてはどうか。 ①隔日交代勤務体制について。 ※一週間単位など他の考え得る可能性についても問う。 ②平時から時差出勤を導入した方が良い職場もあるのではないかと。 ③在宅勤務とはどのようなものを想定しているのか。 ※実際の在宅勤務の実績等についても問う。 ④閉館中の施設や管理部門等から繁忙期の部署等への応援体制について。 ※実際の応援体制の実績等についても問う。 ⑤インターネットを利用して共同作業ができる環境を整えてはどうか。 ※G o o g l eドキュメントやG o o g l eスプレッドシート等を活用してはどうか。 ⑥映像と音声の送受信により、相手の状態を相互に認識しながら通話をすることができる手段を確保してはどうか。 ※Z O O M等、オンライン会議システムを導入・活用してはどうか。 ⑦一定のガイドライン等を定め、私物を用いることを認めてはどうか。
		3. 新型コロナウイルス感染症への今後の学校現場での対応について聞く。	(1) 授業をはじめ、今後の学校生活はどのような様式で行われるのか。 (2) 子どもたちの学習の遅れや、子どもたちの状況に応じたフォローアップ体制をどのように整えるのか。 (3) 第2波が到来することも見据えて、オンライン教育の進捗状況は。 (4) 在宅でのオンライン学習に向けた現在のICT機器の整備状況や、モバイルルータなどの今後の整備計画は。 (5) 部活動や学校行事での感染症対策は。 (6) 給食や昼食時の感染症対策は。 (7) 支援を必要とする子どもへのサポートについて、放課後デイサービスを始めた関係機関との連携状況は。
		4. 5年後、10年後を見据えた戦略的な人事や人材育成が行われているか。	①人事の役割についてどのように考えているのか。 ②異動対象者等に説明できる明確な目的や基準を持ち、人材育成の観点等も考慮した戦略的な人事異動ができていないか。 ③今の組織体制で5年後、10年後を見据えた戦略的な人事や人材育成が可能か。 ※人事が人事の仕事をしていない理由は何かについて、根本的な原因について問う。 ④各役職に求める能力や行動等を明確に定めて公表・共有し、それぞれについて評価する仕組みを構築してはどうか。
		5. 人事評価について。	①人事評価の結果を給与等に反映させてはどうか。 ②人事評価に相対評価を導入してはどうか。 ③360度評価を導入してはどうか。

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発 言 の 要 旨
7	18番 中山 佑子 (質問方式) 一問一答	1. 情報公開について	<p>公文書管理と情報公開が民主主義の根幹を支える基盤です。公文書管理条例を制定し、音声データ等の公文書の廃棄を防ぐことも必要ですが、黒塗りだらけの非開示文書を開示させることも重要です。</p> <p>さて、令和元年7月9日の予算決算常任委員会において、市庁舎整備基本計画策定業務委託料900万の算定根拠は、3つの業者から見積もりをとり、その平均額の今年度委託分ということがわかりました。そこで、その三業者分の見積書の開示を求めたところ、難色を示されたため、当日、旧第一給食センターの除去のための設計委託料及び施設整備費等に関する見積書と併せて情報公開請求することにしました。原則、情報公開請求後15日以内に開示しなければなりません、何故か、特別な理由があるということでプラス30日の延長決定がなされました。</p> <p>そして、やっと開示された市庁舎整備基本計画策定業務の三業者分の見積書及び旧第一給食センターの除去の見積書は、ほぼ黒塗りのいわゆるほぼ海苔弁状態でした。開示すべき情報を黒塗りにしているため、私は、不服申立てとなる審査請求しました。その後、令和2年3月26日、富田林市情報公開審査会の審議を経て、同年5月25日、開示すべきとの答申を得ましたが、未だ開示されていません。市が審査会の委員の前で申し述べた非公開理由は審査会によって、既に退けられております。</p> <p>(1) 他市の事例では、審査会答申から二週間以内に市は公開非公開を再決定しなければならないと縛っていることもあるようですが本市ではその点につき、どのように考えていますか。</p> <p>(2) 今後、見積書の情報公開請求がされた場合、黒塗りすることなく、見積業者の法人名等を開示しますか。</p> <p>(3) 本市は、プロポーザル方式で業者選定する場合、事前に見積書を提出した業者が落札するケースが多いですが、昨年度、事前に見積りを依頼した業者が落札するケースは何件ありましたか。その反対に、事前に見積りを依頼した業者が落札できなかったケースは何件ありましたか。</p> <p>(4) プロポーザル方式による業者選定は、より良い相手先を選定するためにありますが、事前に見積書を作成した業者と公募で入札に参加した業者との情報の公平性につき、本市はどのように考えていますか。</p>
		2. コロナ禍における既決事業や大型事業の見直しの必要性について	<p>(1) 今後、次の①～③の対策費として、さらに追加補正予算を組まなければならないと思料しますが、その捻出につき、どう考えていますか。</p> <p>①感染拡大防止策と検査・医療体制の整備 ②雇用の維持と事業の継続を支援するための取り組み（「コロナ破産」を防げ） ③子どもたちが安心して「学び」を続けるための取り組み等（「コロナ中退」を防げ・ICTを活用した教育）</p> <p>(2) だんじりパレードは、なぜ中止ではなく延期なのですか。</p> <p>(3) 本市の新庁舎建設事業は、現敷地での庁舎全面建替え(約75億円)しか考えていないではありませんか(ex.最先端の市役所庁舎は、建てないこと。廃校となった高校の体育館を中心にリノベーションした氷見市役所等)。</p>

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発 言 の 要 旨
		3. 本市の財政状況について	<p>(1) 本市は、コロナ禍における自治体のデフォルトの可能性をどのように考えていますか（cf.リーマンショック時の自治体のデフォルト）</p> <p>(2) 民間の有識者らでつくる日本創成会議が指摘した、人口流出・少子化が進み、存続できなくなるおそれがある自治体を意味する「消滅可能性都市」に本市が含まれており、総務省が発表した「自治体戦略2040構想」では、2040年には本市の人口は、40%減少することです。これらの資料から20年後の本市の財政状況を想定し、債務総額が幾らであれば、返済可能と考えますか。また、このような人口減少の予測がされているにもかかわらず、地方債を利用することが将来の公平な分担になると考えているのですか。</p>
		4. 「どうぶつ基金」の進捗状況について	<p>市民の方から「チケットはいつになったら配布してもらえるのでしょうか」という問い合わせがありました。この件に関しては、昨年12月、私が一般質問をし、その後、今年3月にも他会派において代表質問がされていますが、「どうぶつ基金」の進捗状況についてお答えください。</p>
8	10番 左近 憲一 (質問方式) 一括質問個別 答弁	1. 人権の公平・平等について	<p>①日本国憲法第14条 第15条② 第16条 第17条の認識は。</p> <p>②地方自治法により本市の監査委員、情報公開審査委員は地方公共団体に属す者か。</p> <p>③情報公開審査委員・監査委員・職員は、条例に基づき事務執行しているが、一般社会常識との兼ね合いをどの様に認識しているか。</p> <p>④平成26年8月からの当局市議会の政務活動費取扱業務について 平成27年10月政務活動費返還請求事件（20回） 情報開示請求（9回）議会質問（6回） 何人も、情報公開に基づき市の業務等に意見をのべる事が出来る。 監査請求・審査請求があったとき、当事者双方の意見を聞き公平に判断するべきである。 一般的に争いは双方の意見を聞くのが常識であるが、本市は当事者双方の事情聴取をされないのか。</p> <p>⑤政務活動費返還について、議員研修会で政務活動費の講義を受け、過去の見直しをし疑問点は、自己の判断で自主返還をした。</p> <p>イ) 元議員政務活動費収支報告書出納修正について 平成27年1月 山本議長名 平成27年7月 奥田議長名 平成28年2月 富田林市長名 平成28年5月 市議会修正決議（全会一致） 計4回修正要命</p> <p>ロ) 理事者・役席の見解と発言「市に損害がない。」 退職議員に請求をしても経費が掛かるだけ。条例では強制力がない。</p> <p>ハ) 自主返還と逃げ得との違いが明らかである。</p> <p>ニ) 議会事務局長（祐村）が自己の判断で、議長に提出せず会派に独断で返還指示（平成29年5月25日）</p> <p>ホ) 疑念・疑問を持った事項の説明が何故なされないのか。</p>

一般質問一覧表

発言 順位	発言通告者	発言の主題	発 言 の 要 旨
			<p>へ) 議会事務局の業務責任者は市議会議長と局長（祐村）が発言されているが、補助金交付執行者には何ら責任はないのか。</p> <p>ト) 市議会の市議の質問に対する職員の答弁内容の最終責任者は誰か。 （イ）～（ト）の見解は。</p> <p>⑥下記事項に対する議会答弁に差異がある。令和元年6月、9月、12月、令和2年3月議会。</p> <p>イ) 平成29年4月21日～5月2日 代表者刑事事件で収監 ロ) 平成29年4月27日 会派代表者変更 ハ) 平成29年4月27日 支払伝票業務はどうされたのか。</p> <p>ニ) 議会事務局長の答弁、地方公共団体職員の内容には答弁を差し控えさせていただきます。</p> <p>ホ) 会派内で処理された事であるためこちらでは分かりません。</p> <p>へ) 令和元年まで続いていた政務裁判において、オンブズマン活動を当局、市議会はどの様に認識したか。 議会答弁の中においても政務活動費裁判途中である事を意識したと記載されている。（事務局長（祐村）発言） オンブズマンに怯えていることが明らかであるかどうか。</p> <p>ト) 事柄を交付執行者（市長）、監査委員、役席議員、 議会事務局長（祐村）等が間違った見解を引用している。 （イ）～（ト）の見解は。</p> <p>⑦元オンブズマン活動をされていた人が現在議員をされている。 議員及び理事者の中において昨年12月議会終了後、人権侵害発言をされている事を聞きました。 「あの議員が参加するのであれば参加しない」というとんでもない発言である。 親睦会費を納入し会費を受け取った後、その会費を返還した事実があった。 この様なことから当局や本市市議会は人を差別し公平・平等性に欠けている。（議員は何人も平等である） 見解を聞く。</p> <p>⑧政務活動費裁判の証人呼び出し（平成30年11月16日）に出廷しなかったのは。 誰が出廷の拒否を指示したのか。市長ですか。</p>
9	13番 村瀬喜久一郎 (質問方式) 一問一答	1. 市立中学校をはじめ本市に所在する学校や医療機関等における“若年妊娠”への本市としての対応について	<p>(1) “若年妊娠”の当事者である生徒等およびその保護者への適切な情報提供・確認について</p> <p>(2) 学校現場における教職員への“愛知方式”・“赤ちゃん縁組”等の取り組みの情報提供・確認について (特に養護教諭への情報提供について)</p> <p>(3) 市内の産婦人科と連携し、当事者生徒等への情報提供を行うことについて</p> <p>(4) 本市に所在する薬局等での情報提供の協力要請について</p>